



心のつながりシート

みんなで「みどりの島」を きれいにしよう！



池には季節により、セミ、トンボ、野鳥、魚など、様々な生き物が訪れます。子供たちの学習にもつながっています。



夏休みを利用し、PTA主催の清掃活動が行われました。



大人から子供、卒業生までが集まり、池の掃除や落ち葉集めなど、みんなで「みどりの島」をきれいにしました。



学校のシンボルとして作られた「みどりの島」がさらに愛されていくよう、みんなできれいにしました！



「みどりの島」には、松の木をはじめ、たくさんの植物が生い茂り、水を流せば流れる水の実験もできる小川や小さな池が設置されています。



「みどりの島」は、30年前に作られた人口の島です。新型コロナウイルス感染症の影響から、なかなか外に出て遊ぶことができない子供たちに、友達や地域の方々、自然と触れ合う機会をつくり、生き生きとした笑顔が見られるようにと、PTAと学校が協力して「みんなでみどりの島をきれいにしよう」という取組を企画しました。

当日は、感染予防を行いながらの活動となりましたが、虫取り網を片手に、池に溜まった落ち葉をすくったり、小さな魚を発見したり、子供も大人も気持ちのよい汗を流しながら、清掃活動を行いました。活動の合間には、子供たち同士の交流のほか、池に住む魚や植物について地域の方から教わる姿も見られました。参加した子供たちからは、「楽しかった！」「こんなに魚がたくさんいるなんて知らなかった！」「またやりたい！」などの声があがっていました。